

令和2年度（2020年度） 上半期

（令和2年（2020年）4月1日～令和2年（2020年）9月30日）

鎌倉市下水道事業会計の業務状況

鎌倉市都市整備部

令和2年度（2020年度）下水道事業
 鎌倉市下水道事業会計の業務状況（上半期の概要）
 （令和2年（2020年）4月1日～令和2年（2020年）9月30日）

1 業務の状況報告について

地方公営企業法第40条の2第1項及び鎌倉市下水道事業の設置等に関する条例の規定に基づき、令和2年（2020年）4月1日から令和2年（2020年）9月30日まで（以下「当期」という。）の業務状況を記載しています。

2 建設工事等の概要

建設工事（1件あたり500万円以上）で、当期の期間に契約を締結したものの件名及び金額等の概要は、3ページ「【別表1】建設工事の概要」に記載しているとおりです。

主な工事は、「公共下水道（汚水）改築工事西部圧送管（稲村ガ崎三丁目5番先外）244,909,500円」です。なお、この工事は令和元年度から繰越を行って施工しているものです。

また、維持修繕については、「山崎浄化センターNo.1細目自動除塵機修繕（山崎354番地2）53,020,000円」等で、概要については4ページの「【別表2】維持修繕の概要」とおりです。

3 業務量

令和2年度（2020年度）鎌倉市下水道事業会計予算に定めた一日平均処理水量に対し、上期の実績は、浄化センター二箇所の合計で60,948 m³となり、令和元年度と比較して4,318 m³増加し、予算書の日平均処理水量と比較し6,243 m³多くなっています。

上期の処理水量	令和元年（2019年） 9月30日現在	令和2年（2020年） 9月30日現在	増 減
七里ガ浜浄化センター	28,530 m ³	31,571 m ³	3,041 m ³
山崎浄化センター	28,100 m ³	29,377 m ³	1,277 m ³
合 計	56,630 m ³	60,948 m ³	4,318 m ³

一日平均処理水量（令和2年度予算書）	54,705 m ³
--------------------	-----------------------

なお、下水道接続件数及び水洗化戸数は次のとおりです。（ただし、数値は各年4月1日現在。）

	平成31年（2019年） 4月1日現在	令和2年（2020年） 4月1日現在	増 減
1 下水道接続件数	86,831 件	87,759 件	928 件
2 水洗化戸数	70,323 戸	70,629 戸	306 戸

4 当期の補正予算

令和2年度鎌倉市下水道事業会計予算について、補正予算の状況は次のとおりとなっています。

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
	補正予算なし		

5 経理の状況

(1) 収益的収支

収益（収入）は、主に下水道使用料及び一般会計から繰入れる雨水処理負担金で、予算現額に対する執行率は、35.2パーセントとなりました。

また、費用（支出）は、汚水管渠、雨水管渠、ポンプ場、浄化センターにかかる修繕、光熱水費等維持管理にかかる経費等で、予算現額に対する執行率は、12.6パーセントとなりました。

なお、収益的収支の内訳は、5ページ「【別表3-1】収益的収支」に記載しています。

(2) 資本的収支

収入は、主に企業債、一般会計から繰入れる他会計補助金、国庫補助金等ですが、このうち上期は他会計補助金が主な収入で、予算現額に対する執行率は、16.0パーセントとなりました。

また、支出は、主に公共下水道（污水及び雨水）建設費、改築等にかかる経費を計上しており、予算現額に対する執行率は41.3パーセントとなりました。

なお、資本的収支の内訳は、6ページ「【別表3-2】資本的収支」に記載しています。

(3) 企業債

令和2年3月31日現在企業債残高は、36,411,474,144円で、上期には、1,701,099,067円を償還しており、9月末現在高は、34,710,375,077円となりました。

令和2年度（2020年度）の返済見込額3,514,810,000円に対する執行率は、48.4パーセントです。

企業債の詳細は、6ページの「【別表4】企業債の状況」に記載しています。

6 損益計算書及び貸借対照表の概要

当期の損益計算書及び貸借対照表の各書類は、年度末に一括して執行する減価償却費等を執行見込み額を加えて作成した表を作成しました。損益計算書を7ページ「【別表5】損益計算書の概要」、貸借対照表を8ページ「【別表6】貸借対照表の概要」に記載しました。

【別表1】 建設工事の概要

(1) 公共下水道(雨水)築造工事

(款) 資本的支出 (項) 建設改良費 (目) 雨水管路建設費 (節) 工事請負費

施工位置	事業概要	期間	金額	受託者名
公共下水道(雨水)築造工事 関谷川第2雨水幹線 (玉縄四丁目4番地先)	管渠工 φ800以上 L=32.0m	R02. 8. 7 ~ R02. 11. 25	23,494,900円	高岸建設(株)

(2) 公共下水道(汚水)改築工事

(款) 資本的支出 (項) 建設改良費 (目) 汚水管路改良費 (節) 工事請負費

施工位置	事業概要	期間	金額	受託者名
公共下水道(汚水)改築工事 西部圧送管 (稲村ガ崎三丁目5番先外)	管布設工 ダクタイル鋳鉄 管(内径500mm) L=289m	R02. 5. 15 ~ R03. 1. 29	244,909,500円	三和工業(株)
公共下水道(汚水)耐震化工事 台汚水幹線外 (山ノ内729番地先外)	人孔接続部耐震 化工 11箇所 人孔浮上抑制工 7基	R02. 7. 13 ~ R03. 10. 12	11,784,300円	(有)ビッグバ レイサービ ス

(3) 公共下水道(雨水)維持修繕工事【参考】

(款) 下水道事業費用 (項) 営業費用 (目) 雨水管渠費 (節) 工事請負費

施工位置	事業概要	期間	金額	受託者名
公共下水道(雨水)維持修繕 工事 明月川第2雨水幹線 (山ノ内207番地先)	管路工 管布設工(管径HP φ600mm) L=3.5m	R02. 6. 19 ~ R02. 9. 29	5,112,800円	(株)館建設

【別表2】 維持修繕の概要

(1) ポンプ場費

(款) 下水道事業費用 (項) 営業費用 (目) ポンプ場費 (節) 修繕費

施工位置	事業概要	期間	金額	受託者名
七里ガ浜ポンプ場No.4 汚水ポンプ吐出弁等修繕 (七里ガ浜東二丁目2番7号)	No.4 汚水ポンプの吐出弁等の交換を実施	R2.8.11 ～ R3.3.31	5,742,000円	クボタ環境サービス(株) 神奈川営業所

(2) 七里ガ浜浄化センター処理場費

(款) 下水道事業費用 (項) 営業費用 (目) 七里ガ浜浄化センター処理場費

(節) 修繕費

施工位置	事業概要	期間	金額	受託者名
七里ガ浜浄化センター No.1 汚泥脱水機修繕 (七里ガ浜東五丁目3番1号)	腐食・摩耗した消耗部品の交換修繕を実施	R2.8.31 ～ R3.3.31	6,600,000円	水ingエンジニアリング(株) 横浜営業所
七里ガ浜浄化センター No.2 機械濃縮機修繕 (七里ガ浜東五丁目3番1号)	No.2 機械濃縮機のステンレスベルト等の交換修繕を実施	R2.7.20 ～ R3.2.26	5,280,000円	クボタ環境サービス(株) 神奈川営業所

(3) 山崎浄化センター処理場費

(款) 下水道事業費用 (項) 営業費用 (目) 山崎浄化センター処理場費 (節) 修繕費

施工位置	事業概要	期間	金額	受託者名
山崎浄化センターNo.1 細目自動除塵機修繕 (山崎354番地2)	No.1 細目自動除塵機が設置後27年を経過し、経年劣化による腐食摩耗で運転できないことから更新修繕するもの	R2.8.17 ～ R3.3.31	53,020,000円	(株)第一テクノ

単位：円(税込)

項目	収入			支出		
	予算現額	執行額	執行率	予算現額	執行額	執行率
収益的収支	7,028,876,000	2,474,433,006	35.2%	6,905,456,000	869,887,402	12.6%
資本的収支	2,497,885,000	400,684,437	16.0%	4,268,911,666	1,763,508,868	41.3%

収益的収支及び資本的収支の状況の内訳は、次のとおりです。

【別表3-1】 収益的収支

単位：円

予算科目		当初予算額	補正・流用	予算現額	執行額	執行率	
収 入	1 下水道事業収益	7,028,876,000	0	7,028,876,000	2,474,433,006	35.2%	
	1 営業収益	2,936,685,000	0	2,936,685,000	1,326,868,935	45.2%	
	1 下水道使用料	2,549,025,000	0	2,549,025,000	1,068,543,240	41.9%	
	2 雨水処理負担金	378,511,000	0	378,511,000	256,884,000	67.9%	
	3 その他営業収益	9,149,000	0	9,149,000	1,441,695	15.8%	
	2 営業外収益	4,092,191,000	0	4,092,191,000	1,147,564,071	28.0%	
	1 他会計補助金	1,613,982,000	0	1,613,982,000	1,146,856,000	71.1%	
	2 補助金	67,250,000	0	67,250,000	0	0.0%	
	3 長期前受金戻入	2,402,794,000	0	2,402,794,000	0	0.0%	
	4 雑収益	8,165,000	0	8,165,000	706,659	8.7%	
	5 受取利息・配当金	0	0	0	1,412	—	
	支 出	1 下水道事業費用	6,905,456,000	0	6,905,456,000	869,887,402	12.6%
		1 営業費用	6,153,436,000	0	6,153,436,000	582,345,238	9.5%
		1 汚水管渠費	191,354,000	0	191,354,000	53,016,759	27.7%
		2 雨水管渠費	87,268,000	0	87,268,000	19,541,050	22.4%
3 ポンプ場費		168,139,000	0	168,139,000	31,256,197	18.6%	
4 七里ガ浜浄化センター処理場費		591,859,000	0	591,859,000	153,587,421	26.0%	
5 山崎浄化センター処理場費		819,775,000	0	819,775,000	201,959,969	24.6%	
6 普及指導費		18,855,000	0	18,855,000	502,795	2.7%	
7 業務費		110,356,000	0	110,356,000	26,927,813	24.4%	
8 総係費		246,067,000	0	246,067,000	95,553,234	38.8%	
9 減価償却費		3,919,763,000	0	3,919,763,000	0	0.0%	
10 資産減耗費		0	0	0	0	—	
2 営業外費用		747,020,000	0	747,020,000	287,542,164	38.5%	
1 支払利息及び企業債取扱諸費		576,700,000	0	576,700,000	287,542,164	49.9%	
2 消費税及び地方消費税		170,000,000	0	170,000,000	0	0.0%	
3 雑支出	320,000	0	320,000	0	0.0%		
3 特別損失	0	0	0	0	—		
4 予備費	5,000,000	0	5,000,000	0	0.0%		

(注) 1 金額は、消費税額及び地方消費税額込みです。

2 長期前受金戻入及び減価償却費は、年度末に執行のため上期は計上していません。

3 補正予算の経過は、2ページ「4 補正予算」のとおりです。

【別表 3 - 2】 資本的収支

単位：円

予 算 科 目		当初予算額	補正・流用	予算現額	執行額	執行率
収 入	1 資本的収入	2,497,885,000	0	2,497,885,000	400,684,437	16.0%
	1 企業債 *	1,757,900,000	0	1,757,900,000	0	0.0%
	2 他会計補助金	696,052,000	0	696,052,000	396,260,000	56.9%
	3 国庫補助金	37,215,000	0	37,215,000	0	0.0%
	4 分担金及び負担金	2,210,000	0	2,210,000	2,492,547	112.8%
	5 長期貸付金償還金	4,508,000	0	4,508,000	1,460,200	32.4%
	6 その他資本的収入	0	0	0	471,690	-
支 出	1 資本的支出	4,268,911,666	0	4,268,911,666	1,763,508,868	41.3%
	1 建設改良費	746,745,666	0	746,745,666	60,980,801	8.2%
	1 污水管路建設費	18,624,000	0	18,624,000	3,712,346	19.9%
	2 雨水管路建設費 *	197,184,000	0	197,184,000	0	0.0%
	3 污水管路改良費 *	398,551,666	0	398,551,666	0	0.0%
	4 処理場建設改良費 *	4,730,000	0	4,730,000	4,730,000	100.0%
	5 建設総係費	109,042,000	0	109,042,000	52,538,455	48.2%
	6 固定資産購入費	18,614,000	0	18,614,000	0	0.0%
	2 企業債償還金	3,514,810,000	0	3,514,810,000	1,701,099,067	48.4%
3 長期貸付金	7,356,000	0	7,356,000	1,429,000	19.4%	

- (注) 1 *印のある予算科目には繰越明許費を含みます。
 2 金額は、消費税額及び地方消費税額込みです。
 3 補正予算の経過は、2 ページ「4 補正予算」のとおりです。

【別表 4】 企業債の状況

令和 2 年 (2020 年) 9 月 30 日現在

単位：円

種 類	令和元年度 (2019年度) 末現在高	令和 2 年度 (2020年度)			
		上期返済額	9 月末現在現在高	参考	
				借入見込額	返済見込額
財政融資資金	16,283,752,868	793,804,569	15,489,948,299	1,023,700,000	1,559,436,000
旧郵政公社資金	6,550,290,256	272,434,934	6,277,855,322	0	481,880,000
地方公共団体 金融機構	7,936,322,063	416,911,468	7,519,410,595	152,600,000	973,109,000
神奈川県	548,498,857	0	548,498,857	0	115,225,000
銀行等引受資金	5,092,610,100	217,948,096	4,874,662,004	207,700,000	385,160,000
合 計	36,411,474,144	1,701,099,067	34,710,375,077	1,384,000,000	3,514,810,000

* 返済見込額は予算額を記載しています。

令和 2 年度 (2020 年度) 執行率は、48.4% となりました。(上期返済額 ÷ 返済見込額)

費用合計+当期純利益 3,578,630,604円		収益の合計 3,578,630,604円	
(割合)			(割合)
69.8%	*2 営業費用 2,498,034,406円	営業収益 1,229,728,642円	34.4%
8.0%	営業外費用 287,542,164円	*3 営業外収益 2,348,901,962円	65.6%
22.2%	当期純利益 793,054,034円		

○収益及び費用の内訳

営業費用の主な内訳		営業収益の主な内訳	
汚水、雨水管渠費	66,043,450円	下水道使用料	971,402,947円
ポンプ場費	28,414,780円	雨水処理負担金	256,884,000円
浄化センター処理場費	323,326,146円	その他営業収益	1,441,695円
減価償却費	1,959,881,500円		
その他	120,368,530円		
営業外費用の主な内訳		営業外収益の主な内訳	
支払利息	287,542,164円	他会計補助金	1,146,856,000円
その他	0円	長期前受金戻入	1,201,397,000円
		その他	648,962円

(注)

- *1 損益計算書に記載の額は、消費税額及び地方消費税額を含まない税抜きの金額です。
- *2 減価償却費は年度末に一括して執行するものですが、予算額の二分の一を執行見込額として営業費用に計上しています。
- *3 長期前受金戻入は年度末に一括して執行するものですが、予算額の二分の一を執行見込額として営業外収益に計上しています。

資産の部		負債+資本の部	
89,168,703,819円		89,168,703,819円	
(割合)			(割合)
99.3%	固定資産 88,519,539,211円 内訳 *2 ・有形固定資産 88,508,049,011円 ・投資その他資産 11,490,200円	負債の部 固定負債(企業債) 32,896,664,613円 流動負債 2,008,960,047円 *3 繰延収益 39,879,194,174円 74,784,818,834円	36.9% 2.3% 44.7%
0.7%	流動資産 649,164,608円	資本の部 資本金 5,105,768,591円 剰余金 9,278,116,394円 14,383,884,985円	5.7% 10.4%

○流動資産、流動負債の内訳

流動資産の主な内訳		流動負債の主な内訳	
現金預金	272,786,634円	一時借入金	0円
未収金	243,303,131円	企業債	1,813,710,464円
短期貸付金	1,335,200円	他会計借入金	0円
前払金	86,777,800円	未払金	97,443,981円
その他	44,961,843円	引当金	0円
		その他	97,805,602円

(注)

- *1 貸借対照表に記載の額は、消費税額及び地方消費税額を含まない税抜きの金額です。
- *2 減価償却費は年度末に一括して執行するものですが、予算額の二分の一を執行見込額として有形固定資産に計上しています。(1,959,881,500円)
- *3 長期前受金戻入は年度末に一括して執行するものですが、予算額の二分の一を執行見込額として繰延収益に計上しています。(1,201,397,000円)